

グリーンテラス本郷台自治会

2月6日(日)13:00~14:00防災安否確認訓練他を実施します。

小雨決行とします。

(悪天候により中止の場合は当日、ハンドマイクでお知らせします)

*****安否確認訓練への参加をお願いします*****

◆防災安否確認訓練の実施目的

震度5強以上の地震が発生した場合に備えて、家具の倒壊等により援助を必要とする会員がいる場合に、どのように支援をするか具体的な方法を訓練するものです。

◆訓練実施の主体

訓練は管理組合自治会部理事10名が主体となって実施します。

◆訓練の内容(手順)

1. ハンドマイクで訓練の開始を呼びかけます。
「グリーンテラス本郷台自治会です。只今から防災安否確認訓練を実施します」
2. ハンドマイクで以下のように放送する。
「訓練放送！ 訓練放送！ 只今、震度5強の地震が発生しました。身の安全を確保し玄関ドアを開け出口を確保してください」
3. 5分後にハンドマイクで以下のように放送する。
「訓練放送！ 訓練放送！ 揺れがおさまってきました。怪我もなく無事なご家庭は、門扉にタオルを掛けてください。繰り返しです。怪我もなく無事なご家庭は門扉にタオルを掛けてください。*** 白壁なので白色のタオルはお避け下さい**」
4. 5分後にハンドマイクで以下のように放送する。
「訓練放送！ 訓練放送！これから安否確認、救護活動を行いますが入手が足りません。ボランティアで動ける方は、至急集会室前にお集まりください。」
5. 以下の防災組織を立ち上げます。メンバーの多くはその場でボランティアとして募りますのでご協力をお願いします。
 - (1)防災本部;自治会部部長を本部長とします。
集会室に本部を設けます。混乱を避けるため指揮は本部長がとるものとします。
 - (2)安否確認班;自治会理事から班長および副班長を選任し、ボランティア20名程度を募ります。2名1組で各住居を回りドアにタオルのある家はチェック表に丸印を記し、タオルが掛けられていない家は玄関ドアを叩いて新聞入れから声を掛けて要援護者が居ないかを確認します。**訓練では玄関チャイムで確認させていただきます。**
要援護者が居た場合は、ハンドマイクで救護班を呼びます。
6. 訓練終了をハンドマイクで連絡する。
「こちらはグリーンテラス本郷台自治会です。本日の防災安否確認訓練を終了します。ご協力ありがとうございました。

以上の要領で防災安否確認訓練を実施します

*****原則として居住者全員がご参加ください*****

※裏面も必ずご覧ください

◆訓練終了は14時00分を予定しております

**※なお、外出等で訓練に参加できない場合は下記にご記入いただき、集会室
玄関 安否確認訓練不参加届ボックスへ投函お願い致します。
投函期限は2月3日(水)とさせていただきます。**

【会員各位へのお願い】

★万一、実際に地震が発生し危険と感じるほどの強い揺れの場合には

- ・身の安全を確保する。
- ・玄関ドアを開けドアストッパを外側に倒してドアが閉まらないようにして出口を確保する。
- ・火気の始末をする。

(注)家具の倒壊等により援助を必要とされる方(以下、要援護者と記します)を支援するためには家の中に入る必要があります。ドアが開いていれば支援が容易になります。

（ドアが開いておらず、中に要援護者がいる状況で、要援護者が声を出せない場合が想定されます。屋外から窓の鍵を外すためにはガラスを破る必要がありますが、個人の承諾を得る必要があります。事前に承諾書をお預かりする等の方法も考えられますが、今後検討を重ねていきます。みなさまからご意見等もいただけると有難いです。

★災害発生は居住者が少ない昼間の時間帯に起こることも考えておく必要があります。自治会部理事も不在かも知れません。そんな場合は在宅者が協力して訓練のように対応をお願いします。

- ・集会室の鍵は、自治会会長の家にあります。
- ・防災倉庫の鍵は、自治会部理事全員が持っていますが、役員不在時、緊急時の対応として18号棟駐輪場入口AEDボックスドア裏面に倉庫の鍵を常備しました。尚、AEDボックスドアを開けると自動的にアラームが鳴り出します。ご注意ください。(自治会倉庫2、防災倉庫1、食料備蓄倉庫4 計7本)

----- キ リ ト リ -----

住居表示	お名前